

..... ◆◇ 日本セパレートシステム・メールマガジン ◇◆ .....

Vol.002 : 業界初！HandTimeが1台のPCに2台の静脈認証装置が接続可！

2010年08月10日発行

株式会社日本セパレートシステム  
島村 千春 様

いつもお世話になっております。  
日本セパレートシステムの島村千春と申します。  
本メールマガジンの編集を担当させていただいています。

日ごろ、弊社製品をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。

今回は先日発表しました弊社主力製品「HandTime Ver. 2.4」の報道発表を中心  
にお届けいたします。

手のひら静脈認証タイムレコーダーシステム「HandTime Ver. 2.4」は下記の  
新機能を有します。

- A) 一台のクライアントPCに手のひら静脈認証装置を2台接続可能  
クライアントPCの台数を抑制することができます。  
→手のひら静脈認証装置を複数台必要なお客様向け
- B) 手のひら静脈認証装置を出勤もしくは退勤専用機にすることが可能  
クライアントPCを操作せずに静脈認証装置に手をかざすだけの操作に  
することができます。  
→出勤退勤打刻の操作を簡素化したいお客様向け

特に中規模以上のお客様には導入コスト削減と操作性の向上を実現できるため、  
その様なお客様がいらっしゃいましたら、是非ご提案させていただきたく、宜  
しくお願いいたします。

それでは、今号も宜しくお願いいたします。

◆ INDEX ◆

[News & Topics]

- ・8月4日報道発表  
手のひら静脈認証タイムレコーダーシステム  
「HandTime Ver. 2.4」を発売開始  
～業界初！1台のPCで2台の静脈認証装置を接続可能～

[セミナー]

- 8月27日 富士通ビジネスシステム 物流業最新労務管理 実践セミナー  
～法改正をビジネスチャンスに変える取り組みとは～
- 9月9日 『MosP勤怠管理V3』対応のタイムレコーダー『HandTime』体験セミナー

[コラム : Sepa-Biz]

第二回：静脈認証方式を選んだ理由

◆ News & Topics ◆

◀Sepa-Logi▶

◆8月4日報道発表予定

手のひら静脈認証タイムレコーダーシステム  
「HandTime Ver. 2.4」を発売開始  
～業界初！1台のPCで2台の静脈認証装置を接続可能～

<報道発表原文>

<http://www.sepa-system.co.jp/pressrelease/pr20100804.html>

<解説>

弊社のHandTimeは派遣社員の方を含めたスポット対応が標準で実現できることが強みです。そうなりますと、必然的に勤怠打刻者の人数が多くなります。そこで、中規模以上のお客様に『今まで以上のメリットをご提供したい!』と考えたのが、今回のバージョンアップです。このバージョンアップにより、クライアントPCの台数を抑え、出勤/退勤専用の静脈認証装置を構築する事が出来るため、打刻作業が非常にスムーズになります。新バージョンのデモンストレーションも出来ますので、お気軽にお申し付けください。(島村 千春)

<掲載結果>

本報道発表はLNEWS様、キーマンズネット様、日刊工業新聞様をはじめとする主要なメディアに掲載されました。

※LNEWSの掲載記事は下記をご覧ください。

<http://www.lnews.jp/2010/08/37567.html>

※キーマンズネットの掲載記事は下記をご覧ください。

<http://www.keyman.or.jp/3w/prd/36/20030836/>

※日刊工業新聞の掲載記事は下記をご覧ください。

<http://www.nikkan.co.jp/newrls/rls20100804i-01.html>

※e-LogiT.comの掲載記事は下記をご覧ください。

<http://www.e-logit.com/loginews/20100804x10.php>

※物流システムステーションの掲載記事は下記をご覧ください。

[http://www.ryuken-net.co.jp/news/20100805\\_4.html](http://www.ryuken-net.co.jp/news/20100805_4.html)

—◇ セミナー ◇—<Sepa-Logi>—

8月27日 物流業最新労務管理 実践セミナー  
～法改正をビジネスチャンスに変える取り組みとは～  
詳細は> (主催：株式会社富士通ビジネスシステム)  
<http://www.sepa-system.co.jp/event/eve03.html>

9月9日 『MosP勤怠管理V3』対応のタイムレコーダー『HandTime』体験セミナー  
(主催：株式会社マインド)  
詳細は><http://www.sepa-system.co.jp/event/eve02.html>

—◇ コラム SEPA ◇—<Sepa-Logi>—

第二回：静脈認証方式を選んだ理由

+.....+  
そもそも弊社が手のひら静脈認証タイムレコーダー「HandTime」の開発を行うことになったのは、あるお客様からのご依頼がきっかけでした。

「セパさん、タイムレコーダーのなりすましや、二重登録を避ける安価な方法はないものかね。」

そのお客様の現場では人手不足が深刻な悩みでした。現場では人手不足を解消したいという店長の切実な願いと、税金の都合上で一定時間以上労働できない労働者側の理由が、労働者のなりすましや、二重登録を引きおこすことがありました。

当然これは違法であり、お客様としてもコンプライアンス上、即座にやめさせなければならない事態でした。

そこで、弊社は他人受入率が極めて低い生体認証方式に絞り検討を進めました。

生体認証方式とは対象者の身体の一部の情報を事前に採取、データ登録し、認証時にセンサで取得した情報と比較することで認証を行う方式です。当時は下記の認証方式を比較しました。

- A) 指紋認証方式（指の指紋で認証をする方式）
- B) 虹彩（こうさい）認証方式（瞳孔の周りの色がついた部分で認証をする方式）
- C) 顔認証方式（顔の形で認証をする方式）
- D) 静脈認証方式（指や手のひらの静脈の形で認証をする方式）

C)の顔認証方式は、メガネや顔の表情や老化でも認識率が低下するため、勤怠打刻用としては不適切であり、B)の虹彩（こうさい）認証方式は、一卵性双生児さえも識別する高い認証精度を有するほどですが、小型化が難しくコスト的にも現実的ではありませんでした。

残るはA)の指紋認証方式とD)の静脈認証方式です。この二つは両方ともコストがかからず、小型化も可能で認証精度も十分でした。しかしながら、弊社のお客様は倉庫や物流拠点など指紋へのダメージが大きい環境であり、指先をけがしても、指先がふやけていても高い認証率を維持できるものでなくてはなりません。

また、衛生面にもこだわるお客様も多く、その点からも非接触認証である静脈認証がよいと判断しました。

生体認証方式のタイムレコーダーシステムを検討される場合は、その場所に合わせて、是非、適正なものを選んでいただきたく存じます。

弊社は、創業より物流のお客様を中心に総合的にサービスを展開してまいりました。物流のお客様でタイムレコーダーシステムを検討される方がいらっしゃいましたら、是非、デモを交えて手のひら静脈認証の素晴らしさをご説明させていただければ幸いです。

（マーケティング・アドバイザー 吉政 忠志）

## 編 | 集 | 後 | 記 |

---

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

久しぶりに雨が降り少し涼しいかなと思いきや、まだまだ暑いですね。皆様は夏の暑さ対策は、何かしていますか？

私は、『凍らせた保冷剤を濡れたハンカチにくるみ、汗を拭く&冷やしながら通勤』しています。ある美容アドバイザーの方のマネなのですが、火照ったお肌を鎮静させ、汗をかきにくくする効果があるそうです。頭もスッキリ冴えそうですよね。Coolに出勤できれば、Coolな仕事ができる気がします。

暑さに負けず今日も頑張りましょう！（島村 千春）

—◇読者の皆様へ◇—

本メールマガジンは情報共有の推進を目的としております。宜しければ、社内の他の方が閲覧できる社内掲示板や関係各所へのご転送をお願いいたします。

—◇本メールマガジンの登録解除方法◇—

このメールに対する登録解除は★そのまま返信★でその旨をお伝えください。

本メールマガジンの送付先追加と送付先変更方法

このメールマガジンに★そのまま返信★で下記の項目をCut & Pasteして項目を埋め、返信して下さい。

変更の場合、旧送付先：

- (1) メールアドレス：
- (2) 氏名：
- (3) 会社名：
- (4) 部署名：
- (5) 役職名：

日本セパレートシステム・メルマガ「Sepa-Logi」

発行人：株式会社日本セパレートシステム エンジニアリング事業部  
業務推進室 チーフマネージャー 高橋 亮人

編集人：株式会社日本セパレートシステム エンジニアリング事業部  
業務推進室 島村 千春